



World Karate Federation General Secretary Office News Letter vol.9

Edition July 21st, 2015

2018世界学生を神戸へ！

オリンピック向け最高のシナリオを

オリンピック追加種目の二次選考は今年22日に書類提出、8月7日～8日に組織委員会による聞き取り調査を控え、WKF本部と毎日連絡を取りながら詰め作業に入っています。

さて、2020年東京オリンピックの前々年、2018年に開催される「FISU世界大学空手道選手権大会」を日本の神戸に招致しようと、全日本学生空手道連盟と共に活動しています。

FISUとは、大学生のスポーツを統括する国際団体です。7月6日(月)には、ユニバーシアード(FISU主催の国際総合学生スポーツ大会)が開かれた韓国・光州へ出張し、学連の古川一彦理事長、信川義明事務局長と共にFISUのレオンツ・エデル副会長、ルチアーノ・キャブラル副会長、パウロ・フェレイラ理事と面談、日本側の情熱をアピールしてきました。面談実現にあたって、FISUの日本代表である五十嵐久人新潟大学教授、JOC国際部の福島敦氏の強力なサポートをいただきました。

FISU側の反応はたいへん好意的また協力的なもので、WKFとFISUとの良好な関係も評価していただきました。現時点ではライバルとなる立候補都市はありません。この大会が実現すれば、2018年は「FISU世界学生」、2019年はオリンピックのテストイベント、そして2020年にはいよいよオリンピック……と、2020年東京オリンピックへ向けた最高のシナリオを描くことができます。



(左から、奈藏、学連の信川氏、古川氏、FISUのレオンツ氏、フェレイラ氏、五十嵐氏。韓国・光州にて)

今後、本年9月15日までに応募書類を提出し、10月26日～29日にベルギー・ブリュッセルでプレゼンテーションを行ない、結果を待ちます。学連、JKF、WKFが一体になっての実務作業に入りますが、WKFはFISUに対して、世界学生への一流の審判員・選手の派遣を正式に表明するなど、全面的なバックアップ体制を整えております。

世界空手連盟 事務総長

奈藏 稔久

出張スケジュール

7月22日(水)～27日(月) カナダ・トロント
パンアメリカン・ゲームズ

7月29日(水)～8月3日(月) アジア2ヶ国
※タイ・オープンとマレーシア空手道連盟訪問

世界空手連盟 事務総長事務所

〒135-8538 東京都江東区辰巳1-1-20 日本空手道会館
電話 03-3522-6673 FAX 03-3522-6675 kobinata@wkf-gs.jp